

立志の英語〈小6英語、中学英語〉を学んだ

全国の 人々の声をご覧下さい。

CHECK!

県立加茂高校卒業 慶応義塾大学合格 H君

中学時代、高木先生の英語の授業を受けて感じた事は単純に、「素直に説明を聞き覚えるべき所をし、しっかり覚えたら、不思議と知らずのうちに英語ができるようになっていた」ということでした。一言で言ってしまうとこれだけですが、高木先生の授業で得たものはこれだけではありません。そこでその一つを振り返ってみたいと思います。

まず一つ目は高木先生の授業について。「いいか！前置詞の後ろには絶対動名詞がかかるんや!!」「askときたら? ... そう ask 人 to V(原)!! この形大切だよ!」ある特定の語がきたら後ろの形を想像できるようにする、これを常に意識するようになると言われてその通りに実行したら、驚くほど点がとれるようになりました。また、この通りに覚えてから英文を読むと、「あ! 本当だ! 習った通りの形になっている!」と自分の身をもて実感でき、後ろの形を想像できることにより、最後には文全体を理解できるようになりました。これは高木先生の授業の中で得た、たくさんあるうちの一つにすぎませんが、授業の中では「後ろの形を想像できるようにする」このスキルを身に付けられるようにとてわかりやすく説明してくれます。それができるようになったらもうこのものですね。期末テスト、実力テスト、そして高校入試、テストのレベルに関係なく高得点がとれるようになります。

二つ目は、学校の授業との違いについて。学校の先生には悪いのですが、正直高木先生の授業を受けた後に受ける学校の授業は「英語ごっこ」にすぎませんでした。何が違うと言われたら、分かりやすさから、説明の仕方から、もう全てが違ふと言いきれそうです。... たった「退屈」でした。日々の勉強を振り返ると、僕たちの学校では英語の授業の前には必ず予習が課せられていたのですが、僕はその予習を高木先生の授業でやった内容をもう一度ノートにまとめるというスタイルで進めていきました。その結果、学校で使っているワークもスラスラ解けて期末テストでも8割、9割は楽にとれるようになりました。さらに高木先生のおかげで中学一年生から三年生までの三年間、英語の成績はずっと「5」を維持することができました。

最後に高校での英語について。中学時代高木先生の授業を受けてきた僕は同じスタイルで勉強を続けた結果、高校の期末テストでは満点、センター試験の文法問題では惜しくも一つ間違え、という結果を残すことができました。これも高木先生から教えてもらったことですが、文法については中学の時に英語の型ができていれば高校の英語はその型に知識を入れていくだけで、本当にその通りでした。そして中学の英語がいかに大切か実感できました。今では英語を好きになるきっかけを作ってくれて、最も重要な中学時代に英語を教えてくれた高木先生に感謝しています。

「こうやって英語を教えてもらったら、人は必ず英語を瞬時に理解し大好きになると強く感じました!」

千葉県 英語講師 N先生



CHECK!



「目からウロコの復活中学英語」DVD講座 Amazonにて好評販売中!!
制作・著作・出演 立志塾 代表 高木悦夫

amazon.co.jp アマゾンのレビュー

★★★★★ 中1英語でつまづいている人は是非!

中1の我が子がテストで3点をとってほとんど全英語が出来ず、このまま中2になっては危険だと思い、わらにもする思いで購入しました。説明するとわりとどくなるので、簡潔に結論だけ言うと、「大満足」です。このDVD5講座を見るだけで、英語が大の苦手な我が子が英語の基礎の器が完璧に出来上がりしました。我が子は「英語」と聞いただけで拒否反応を示す子でしたので、このDVDも親子二人で取り組みました。本当に高木先生に感謝しています。

★★★★★ わかりやすい!

私は今30代ですが、苦手だった英語をやり直したいと思いついて、でも今更基礎を外に習いに行く勇気もなく...レビューを見て購入しました。あまりの高評価に、逆に少し疑ってしまいましたが...私が間違っていました!とにかく説明がわかりやすく、まさに目からウロコ!英語への苦手意識が薄れ、もっとその先を勉強したくなりました。英語が大の苦手だった自分がこんな風に意欲的になれるなんて思ってもみなかった。基礎固めにホントにおススメです。

★★★★★ 先生に救われました...

上の子が中学受験終了後、一切英語の勉強なしで入学→授業開始。...英語の成績に1年以上泣かされました。その時こちらのDVDを購入。英語の根本的な考え方を理路整然とご指導いただき子ども頭の中がかなり整理されたようで、その後の授業も何とかついていけるようになり、英語アレルギーがなくなりました。(そのおかげか、中学卒業時には英検準2級取得。)今は下の子がこのDVDに興味津々。

楽R天 ICHIBA 楽天のレビュー・口コミ

CHECK!

★★★★★ 基礎をあなどってはいけない!

中3の子の英語成績が滞っているため教材を探していました。英検3級を持っていたので、こちらの教材よりレベルが上のものから買うべきか悩みましたが、念のため基礎のこちらから購入。第二講座まで見終わったところで「このレベルなら分かる」と子供が言い出し、DVDを見る前に残り3講座の確認テストを先にやりました。結果は3問ミス。この3問のミスで感覚で解いていたことに目が覚めたようです。英語は基礎が大事。基礎で満点を取らないとつまらないミスがどんどん増えて、レベルが上がるにつれ伸び悩んでしまうのだと分かりました。それから子供は残りの3講座も丁寧に見てタイトルどおり「モヤモヤを消し去る」ことができたことと申しております。ありそうで他に類のない教材だと思います。とてもおススメです。

★★★★★ びっくりしました

娘が、小学1年時に外人のいる英会話塾に通学していました。そのときはとても英語を楽しく学んでいましたが、教材費が高かったし、その教師が国に帰るため塾は閉鎖。3年しか英語を学べませんでした。残ったのは教材費のローンだけ。それ以降英語は遠のき、中学に入学し最初は成績もよかったのですが3年になると急激に落ち。塾はいまいなかったら家で学習したいと娘の希望でこの教材に出会いました。学校の授業ではちんぷんかんぷんだったようですが、DVDの授業を受けて理解できると楽しそうに励んでいます。

2020年4月 小学5年・6年生

小学校「英語」教科化

立志塾小学部「小6英語」に続いて、この春いよいよ

小5英語新規開講!!

※「小5英語」では、中学になるまでの2年間で、中学2年生までの内容を学習します!

各学年
限定
20名

2020年4月開講 新小5・小6生対象

立志塾小学部 新小5・小6生英語クラス

中学英語準備講座

中学入学前のこの2年間で「中学英語準備講座」で学ぶ理由

小学生のうちに、中学での勉強が楽しくなる礎を作る。



本格的に英語学習が始まる中学就学前、まだ時間的にも余裕のあるこの時期に、英語学習の礎を作った上で、中学に入れば、飛躍的に英語は伸びます。そして、間違いなく英語を、好きになります。

中学の英語学習で必要となる「5つの力」を身につける。



この中学英語準備講座で実際に習得する内容は以下の5つ。この5つは中学・高校と英語を学んでいくための基本前提。実際にこれを習得するためには最低でも1年はかかります。

1. 単語の品詞認識
2. 初めての英単語でも予想して発音できる力
3. 英単語の綴りを素早く暗記できる力
4. 英語独特の規則の理解暗唱
5. 学習姿勢の構築

この基本前提を持ち合わせず、それを中学1年生から一気にやってしまうために、子ども達はオーバーフローしてしまい、英語は非常に理解できず苦しいもの、いやなものになってしまうのです。

新年度入塾説明会

開催日 2月1日(土) 開催日 2月15日(土)

会場 立志塾可児校 時間:AM9:00~10:00

※ご参加に対してはあらかじめお電話にてお申し込みください。

「英語を嫌いにしてはいけない。」

お子様の大切な時期の大切な英語教育、ぜひ私に預けてください!!

小6・小5英語(中学英語準備講座)担当講師
立志塾・立志キッズエデュケーショングループ

代表 高木悦夫



2020年度新小5・6年生クラス、新年度4月開講



2020年4月 小学5年・6年生
小学校「英語」教科化

立志塾小学部、この春いよいよ

小5英語開講!!

英語という言葉の規則性を早期に理解し、
確実な言語の土台を作り上げ、未来の英語学習につなげる。
この講座は子どもたちの人生を変える講座といっても
過言ではありません。

立志塾小学英語 で得られるメリットとは



▲小6英語クラスの教室

小5英語・小6英語指導方針

■小学5年生コース

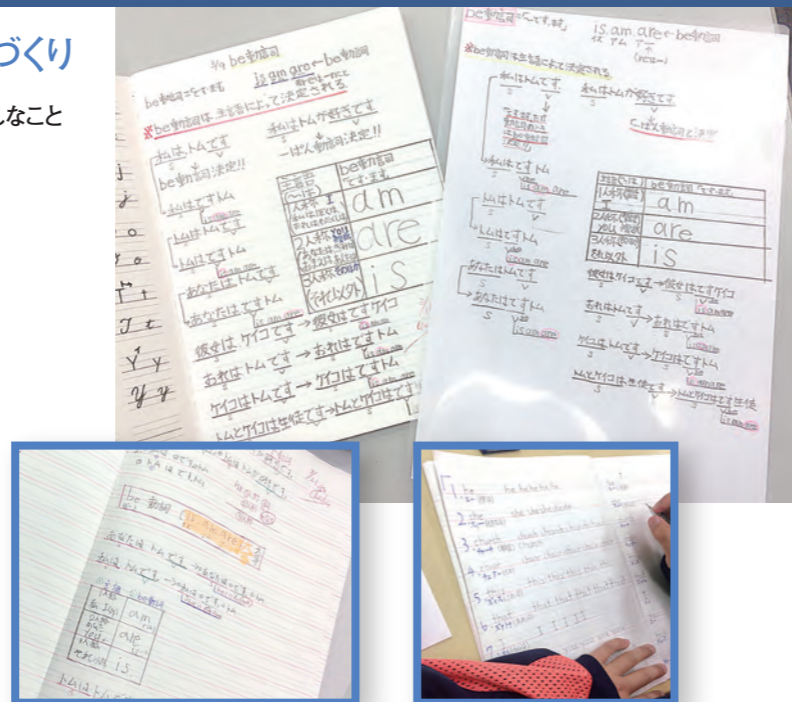
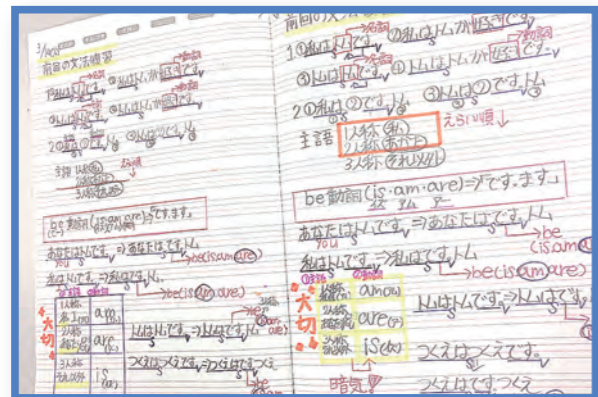
1年間で英語という言葉の規則性を徹底的に学びます(中学1年生で学習する内容)。この規則性を一旦納めてしまえば、英語学習が一気に加速します。今まで大変評価の高かった小学6年生英語講座の内容を1年前倒して学習する講座です。前倒してることによって、より余力ができればさらなる飛躍が望めるようになりました。このコース受講者は小学6年生になると、中学2年生相当の学習、および、中学英語レベルの本格的な学習を6年生の段階で学習することができます。

■小学6年生コース

1年間で中学1年生で学習する英語の文法を全て学習します。英語は非常に規則性の高い言語です。その規則を中学に入学する前に立志の「情報変換®」メソッドを使って学習していきます。単語の読み書きも、「フォニックス」の規則を使いながら、中学1年生までで学習する特に重要な動詞、形容詞は全て読めて書いて意味がわかるようにしていきます。年に2回単語暗記特訓会を開催し、今まで学習した内容を一気に復習する会が実施されます。これを受講するかしないかで中学に入ってからの英語学習が一気に変わります。

▶小学6年生英語クラスの生徒たちのノートづくり

このノート作りの過程を通じて、「しっかりやる」とはどういうことか、そんなことを体得していくのです。これが中学校以降の学習の礎となります。



立志塾の小6英語クラスは、小6の1年間で中学から学ぶ英語の礎を作り、英語を得意にしていけることで、生徒一人一人が中学での勉強を自信をもって楽しく取り組んでいけるようにこの思いで開講しています。



立志塾小学部 小6英語(中学英語準備講座)受講生の声をご覧ください!

※過去の小6英語生受講当時の感想

可児市立広見小学校6年 Yくん
「英語に対する思いがとて変わって、学校での授業が楽しくなりました。」

最初は英語の規則のことをまったく知らなくて、英語はどう書けばよいかが多かったです。この英語の授業をやらせて、英語にたいする思いがとて変わって、学校での英語の授業がとて楽しく学べるようになりました。規則を知ったおかげで、学校で英語が話せるようになってとてもうれしかったです。

御嵩町立御嵩小学校6年 Hくん
「英語が楽しくなり、学校でははきはきと単語を言えるようになった。」

単語や規則がたくさん増えてごちゃごちゃになることもあるけどその問題を解いて答えがあった時の達成感がはじめてよかったです。習う前の学校の英語は「使わないからよくない?」と思っていただけ、習い始めると、いろんな規則があって英語が楽しくなり、学校では、はきはきと単語を言ったり「あっ、ここ塾で習った」などと思えるようになった。

可児市立桜ヶ丘小学校6年 Rくん
「英語の文法の規則が知れてさらに興味がわいて楽しくなってきた。」

昔はちょっと単語をしゃべるだけで、簡単すぎてあんまり楽しくなかった。今は、英語の文法の規則が知れて「英語って、こんなに難しかったんだ」と思ったけど、さらに興味がわいて楽しくなってきた。さらに学校の授業で、先生の質問にすらすらと答えられるようになった。

可児市立広見小学校6年 Sさん
「高木先生の英語は最初はたくさんおぼえるのが大変だったけど・・・」

学校で英語をやっていたときごくむずかしそうと思ったけど、高木先生の英語をやっていたら最初はたくさんおぼえるのが大変だったけど、そのおかげで最近学校も立志も少しずつスムーズにできるようになった。学校では先生がどどんずずめていて立志では少しづつ問題をといてたからゆっくりに考えられるようになったし、どこがちがうか考えられるようになった。

御嵩町立上之郷小学校6年 Iさん
「中学校での英語の授業が楽しみになった。」

読み方、読める単語、書ける単語が増えて身近にある英語をすぐ読めるようになった。学校の授業は規則、単語は全く習っていないから、小6英語みたいに難しい単語はやっていないので中学校での英語の授業が楽しみになった。さらに学校は遊び半分なのでしっかり読み書きできてとても役に立つ。規則がだいたいわかるようになったし知っている規則が増えてよかった。

可児市今渡北小学校6年 Sくん
「規則をていねいに、書くところまで教えてくれて、分かりやすかったです。」

最初は英語を聞いて話して何気に「ふーん」という感じだったけれど、今は英語にはたくさんの規則があってその中から当てはまる物全ての規則を使って話したり、書いたりして、英語はすごいなと思います。学校は話すことがメインになっていて、その単語一つ一つの意味や規則などは教えてくれないので覚えるだけだったけど、小6英語はその一つ一つの意味や規則をていねいに書くところまで一つ一つ教えてくれて、とても覚えやすく、分かりやすかったです。



2020年4月開講 新小5・小6生対象

立志小学英語 小6英語 小5英語

Q 小学5年生の講座では、今まで小学6年生英語で指導していた内容を学ぶということですか、ついて行くことはできますか?

A はい。「一回の授業で一つの規則」というスモールステップで授業を進めていきますので、十分についていくことができます。

Q フォニックスとは何ですか?

A フォニックスとは、発音と文字の関係性を学ぶ音声学習法で、もともと英語圏の子どもたちに読み書きを教えるために開発されたものです。

アルファベット毎の発音を先に学ぶことで、知らない単語でも、耳で聞いただけでスペリングがわかり、正しく書くことができます。この規則性を理解すると素早い単語発音と綴りの暗記ができるようになります。

単語が読めて書ける能力を身につけて中学校に入学できるようにします。

※フォニックス指導に定評のあるmpi 松香フォニックス教材を使用し、フォニックス指導をしていきます。

Q 情報変換®メソッドとは何ですか?

A 立志塾独自の指導方法論です。瞬時に解くための情報に変換し、それを一定の流れを持って答えを素早く導くメソッドです。

この情報変換®メソッドを体得すると瞬時に英文を発音できるようになったり、瞬時に問題を解けるようになります。

是非、立志塾でこの情報変換®メソッドを体得して下さい。このメソッドは全ての科目に使える一生の財産になります。

Q 宿題はありますか?

A 宿題は毎回一定量あります。

単語の綴りを書く宿題、授業で学習した内容のノートまとめ宿題等があります。

Q テスト等がありますか?

A 基本的には毎回の授業開始前に前回の理解確認テスト、そして、単語暗記テスト等が実施されます。(進捗状況によってテスト内容は変わります)

Q 学校の授業に準拠していますか?

A 基本的にはしていません。塾では英語の規則性を中心に指導していきます。

学校の授業では規則性をしっかり教えられないまま、授業が進められるので子ども達は非常に英語に戸惑いを感じます。しかしながら、塾で学習する内容が進むにつれて学校で学ぶ英語学習が次第に結びついていきますので、より英語学習の理解が進みます。